

# すみれ台デイケア利用者様募集

リハビリテーションの場所で、当デイケアには4つのコースがあります。

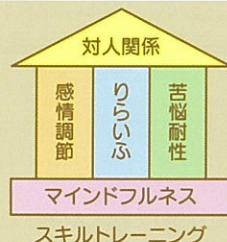
- 1 一般コース(DC,DNC)～生活を整え、再発予防～  
SSTや疾患に応じた勉強会、健康に関するプログラムなど、  
様々なプログラムを組み合わせ健康的な生活を送るお手伝いをします。
- 2 若年コース(くるみ)  
おおむね18～35歳の方が対象の少人数のグループです。
- 3 アルコール症リハビリコース  
専門プログラムを用いて仲間と断酒に取り組み自分らしい生活を目指します。
- 4 気分障害復職コース(りらいふ)  
認知行動療法を用いて、復学・復職・再就職を目指します。



お問い合わせ(直通)  
TEL.076-231-4309

\*詳細はお問い合わせください  
\*他院通院中の方のご相談もお待ちしています

## 専門外来のご紹介 (気分障害外来)



デイケア「りらいふ」のリワークプログラムにいられた気分障害の方では主に服従と評価/承認の希求スキーマ、欠陥/恥スキーマ、依存/無能スキーマ、否定/悲観スキーマが多くみられ、これらが人間関係や業務遂行に伴うトラブルや困難さの背景になっていると思われる。スキーマの気づき、スキルトレーニングによって対人関係スキル・感情の表出/制御が出来るよう取り組んでみませんか。



精神保健指定医  
藤元 君夫

## 診療体制変更のご案内

平成26年4月1日より本館およびとびうめ館内科(物忘れ外来)の午後の診療が休診となりました。なお、とびうめ館内科は完全予約制となっているため、初診の方はご予約をお願い致します。ご理解、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

### ■医療機関からのご紹介

地域連携室 076-231-4381  
(受付時間 月～金 9:00～17:00)

### ■ご本人様・ご家族様からのご予約

初診専用ダイヤル 076-231-4145  
(受付時間 月～金 9:00～20:00 土 9:00～17:00)

|                    | 診療受付時間【初診】8:30～11:00<br>【再診】8:30～12:00 |    |    |    |    |     |
|--------------------|--|----|----|----|----|-----|
|                    | 月                                      | 火  | 水  | 木  | 金  | 土   |
| 本館内科               | 北野                                     | 武田 | 北野 | 武田 | 守屋 | 非常勤 |
| とびうめ館内科<br>(物忘れ外来) | 山田                                     | 奥村 | 山田 | 松原 | 山田 | 医師  |
|                    | 板東                                     | 守屋 | 板東 | 守屋 | 板東 |     |
|                    |  |    | 奥村 |    | 奥村 |     |

## feature KANAZAWA 嫁坂

金沢は坂の多い町です。当院のほど近く、石引四丁目と本多町の新坂を結ぶ坂道があります。下方はカーブした坂道ですが、上部の直線的な区間は傾斜が急なため石置の階段になっています。

この坂は加賀藩の重臣だった篠原出羽守が、鉄砲隊頭を務めていた本庄主馬に娘を嫁がせるにあたり、嫁入り道具を運ぶために切り拓いて造った道と言われています。もちろん、娘は嫁に行くときもこの道を通るとされており、娘を思う親心の強さを感じられます。

坂の脇には木々が多いですが、途中で急に視界が開け、坂を登りきると金沢の町並みが一望できる絶好のビューポイントになっています。



第23回

## 松原記念講演会開催

### 「認知症の歴史と今後について」

平成26年8月30日(土)午後2時、金沢市文化ホールにおいて「第23回松原記念講演会」が開催され、大ホールの会場に約400人の方が参加されました。

今年は講師に信州大学医学部精神医学講座教授、天野直二先生を講師にお招きし、「認知症の歴史と今後について」と題し、ご講演いただきました。

講演会では、認知症に関する基本的な知識を平易な表現で説明されました。認知症には記憶の障害が伴いますが、記憶と一言で言っても1次記憶(数秒～1分)から2次記憶(当日の食事内容等)、3次記憶(生活史)まであります。認知症では、その中でも2次記憶が著名に忘れやすくなるということです。

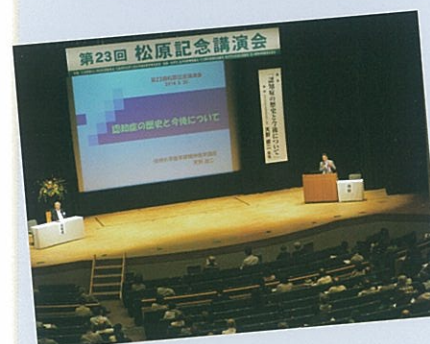
また、薬剤については大きく分けて4種類あり、現在新たに開発中の薬剤もあるとのことでした。

認知症の歴史については、18世紀半ば以降に医学的な取り上げがなされ、19世紀の後半にはアルツハイマー氏によって、脳の萎縮による認知症の存在が指摘されました。現在病名としてもその名を知られています。

また、認知症の治療については、先生は早期診断及び治療が重要と考えられており、50歳代からの早期診断にも力を入れていると語られました。すでに認知症の患者様については、必要な投薬を除き、なるべく投薬をしないことも必要ではないかと話されました。

### 次回予告

松原記念講演会は精神保健や社会福祉に関するテーマを選び、一般の方にも分かりやすい内容で平成3年より毎年開かれています。  
平成27年は8月29日(土)、今年と同じ金沢市文化ホールにて行われる予定です。入場は無料です。お気軽にお申し込みください。



## 地域連携室NEWS

### 松原病院 地域連携交流会 開催

平成26年7月24日(木)午後7時、金沢エクセルホテル東急において「松原病院地域連携交流会」が開催され、会場のエクセレントルームに22名の医療機関関係者の皆様にご参加いただきました。

地域精神科医療の発展のため、当院の機能を医療関係者の方へ発信していくことを目的にはじめての開催となりました。

第1部の松原病院の現状説明会では、「当院における精神科救急病棟の運営状況」、「りらいふ(気分障害デイケア)を中心とするこれからのうつ病治療について」、「とびうめ館における認知症治療と『ろうけん桜並木』の開設について」を説明させていただき、当院の柱である「精神科救急」「うつ病治療(リワーク)」「認知症治療」の機能を周知していただく機会となりました。

第2部の懇親情報交換会では、料理に舌鼓を打ちつつ、歓談を交えながら、終始和気藹々とした雰囲気が進められました。ご参加いただいた医療機関の皆様も情報交換をしながら、親睦を深められたことと思います。

医療関係者皆様のご協力、ご理解のもと松原病院の運営が成り立っていることに感謝の意を表するとともに、ますますの地域連携が促進されることを願い、交流会は締めくくられました。

